

究極の夫婦愛が、形となって、いまここに…。



中之島 文楽

10月5日(金) → 7日(日)

10月5日(金)=開場18時、開演19時【終演予定21時】
10月6日(土)・7日(日)=開場12時30分、開演13時30分【終演予定15時30分】

会場

大阪中央公会堂
大集会室

第一部

文楽ビギナー
に贈る
文楽入門トーク

文楽ってナンダ? おもしろ文楽のススメ

司会



10月5日(金)
10月6日(土)
桂吉坊



10月7日(日)
八木早希

ゲスト



10月5日(金)
純名里沙



10月6日(土)
川畑 泰史



10月7日(日)
須藤 凜々花

第二部

文楽上演
※字幕スーパー
あり

つばさかんのんれいげんき 壺坂観音霊験記 さわいちうち やま だん 沢市内より山の段

主な出演者



竹本 織太夫



竹澤 宗助



吉田 玉男

内容、出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場でお悩みの質問に答えたり
文楽の
技芸員さんへの
質問受付中!



ムムム!!文楽シリーズ
特設サイト
<http://www.mumumu-bunraku.jp>

駅構内及び車内での
携帯電話のご利用マナーに
ご協力ください。

主催:文楽を中心とした古典芸能振興事業実行委員会
(大阪市、公益財団法人 文楽協会)





中之島文楽

週末に気軽に楽しめて、お財布にやさしい

文楽 超入門編

大阪生まれの古典芸能・文楽を観たことはありますか？
文楽は長くて難しそう…、そんなイメージを持ったまま、ぜひご来場ください。
文楽ビギナーのゲストを迎えながら
分かりやすく文楽をご紹介するトークの後に、
ある夫婦の物語を描いた演目を上演。
目の見えない夫をいたわる妻、その妻を愛おしく大切に思う夫。
究極の夫婦愛を、
どうぞお楽しみください。



文楽ビギナーに贈る 文楽入門トーク

司会 10月5日(金)・6日(土):桂吉坊/7日(日):八木早希

ゲスト 10月5日(金):純名里沙/6日(土):川畑泰史/7日(日):〇〇〇〇

文楽ってナンダ? おもしろ文楽のススメ



文楽上演

主な出演者 たけもと おりた ゆう たけざわ そうすけ よしだ たまお
竹本 織太夫(太夫) / 竹澤 宗助(三味線) / 吉田 玉男(人形)ほか

壺坂観音霊験記 沢市内より山の段

大和国高取郷土佐町(現・奈良県高市郡高取町)に暮らす、三味線弾きの沢市とお里の夫婦。沢市は、子どもの頃に患った疱瘡が原因で目が見えなくなり、その顔には疱瘡の痕まで残っていました。三つ年下のお里はたいへん美しく、針仕事をしながら献身的に沢市を支えています。

あるとき沢市は、お里が明け方にこっそりと家を抜け出していることに気づきます。「ひょっとすると、他に好きな男ができたのかもしれない…」。沢市の疑念は日に日に大きくなり、ついにお里を問い詰めます。

お里が毎日通っていた場所。それは、眼の病にご利益のある壺坂寺でした。沢市の目が治るようにと、三年間毎日欠かさず、山を登って祈願に行っていたのです。お里を疑ったことを心から詫びる沢市。これからは二人揃って壺坂寺を参拝しようと出かけていきます。

お里の愛の深さを知ると同時に、お里を疑ってしまった自分を許せずにいる沢市。自分は、お里を幸せにできているのか。これからの人生に、お里の幸せはあるのか。そんなことを考えながら沢市は、お里と二人、壺坂寺へと続く山を登っていくのでした。

壺坂観音霊験記 ひとくちメモ

文楽の中では新作に入る演目です。初演は明治12年10月、大阪大江橋席でした。屈指の義太夫節の名曲が聴けることでも有名で、また文楽には珍しく、夫婦の愛をストレートに描きながらハッピーエンドを迎えるストーリーになっています。

チケット情報

料金(税込):全席指定

大人(高校生以上) 前売券1,800円 当日券2,000円

小人(小・中学生) 前売券 800円 当日券1,000円

※未就学児(小学生未満)は入場をお断りいたします。

【チケットびあ】電話番号 0570-02-9999 (Pコード:488-535)

【ローソクチケット】電話番号 0570-084-005 (Lコード:51705)

【イープラス】 <http://eplus.jp>

【CNプレイガイド】電話番号 0570-08-9999

会場アクセス

大阪市中央公会堂

〒530-0005

大阪市北区中之島一丁目1番27号

■ Osaka Metro御堂筋線・京阪電車京阪本線
【淀屋橋】駅下車1号出口

■ 京阪電車中之島線【なにわ橋】駅下車1番出口

お問い合わせ

キョードーインフォメーション 電話番号 0570-200-888



2018.11.17
大阪市中央公会堂
開館100周年

